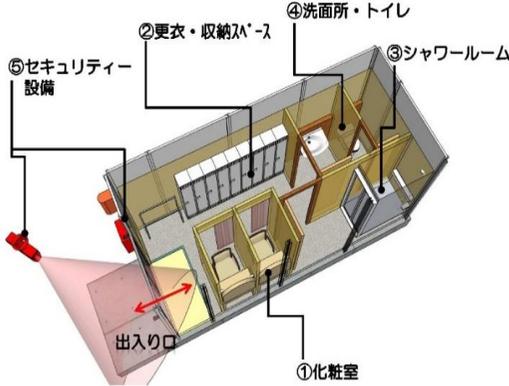


優秀賞	会社名	鹿島建設株式会社	活動主体の名称(30字以内)	
	申請部署	横浜支店 京急大師線JV工事事務所	「大師線第3 工区工事たんぽぽ活動チーム」	
女性の活躍推進に資する活動の概要・要約(30字以内)		土木現場における女性技術者・技能員が働きやすい職場環境の実現	活動理由・活動の背景(100字以内)	
女性の活躍推進に資する活動の目的、内容、効果	目的	女性技術者・技能員がソフト面とハード面の両面で、働きやすく安心・安全・清潔かつ機能的な職場環境を整備することにより、現場全体が活性化し、『現場に従事する人全員にやさしく、労働生産性の高い現場』の実現を目的とする。	 <p>①-2 3名の女性技術者</p>	
	内容	<p>①柔軟な勤務体制の実施 妊娠期には現場管理業務の軽減、育児期にはフレックス勤務等、個人に合わせた勤務体制を選択させている。共有サーバーやメールで情報共有し、担当に正副を付けて、職員のフォロー体制を作っている。</p> <p>②男性社員の育児休業取得 配偶者の出産後、2週間の育児休業を取得させた。</p> <p>③設備の充実 機能性と快適性、高いセキュリティ管理を具備したパウダールームを設置した。設備を充実させて、女性技術者・作業者を積極的に受け入れている。</p> <p>④現場見学・長期研修の積極的な受け入れ 見学会や長期研修を受け入れ、実際の環境を体感してもらった。</p>	 <p>③ パウダールーム概要図</p>	
	効果	<p>①高い組織力の実現 事務所の組織力をリーダーシップ・相互協力・コミュニケーション等を指標に数値分析した結果、鹿島土木全現場中上位3%の高評価を受けた。</p> <p>②無事故・無災害延べ労働時間の継続 現場に従事する人全員に対し、働きやすい職場環境を提供した結果、98万時間の無事故・無災害延べ労働時間を継続させている。</p> <p>③時間外労働時間の短縮 「業務は組織全体で取組む」現場方針のもとに現場運営をした結果、JV職員の1人当たりの時間外労働時間を前年度比約10%縮減した。</p> <p>③社内外への水平展開 上記効果を、社外の技術士会や社内の研修で積極的に水平展開し、けんせつ小町推進活躍の一助を担っている。</p>	 <p>④-1 たんぽぽ活動チーム</p>  <p>④-2 土木系女性社員見学会</p>  <p>④-3 学生見学会(根岸所長を囲んで)</p>	